

令和7年度 東京都立江北高等学校

推薦に基づく選抜

小 論 文

注 意

- 1 問題は 1 , 2 で, 4ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は 50 分で, 終わりは午後 1 時です。
- 3 声を出して読むはいけません。
- 4 解答用紙は横書きで使用しなさい。
- 5 答えを全て解答用紙にHB又はBの鉛筆(シャープペンシルも可)を使って明確に記入し, 解答用紙だけを提出しなさい。
- 6 答えを直すときは, きれいに消してから, 新しい答えを書きなさい。
- 7 受検番号を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。

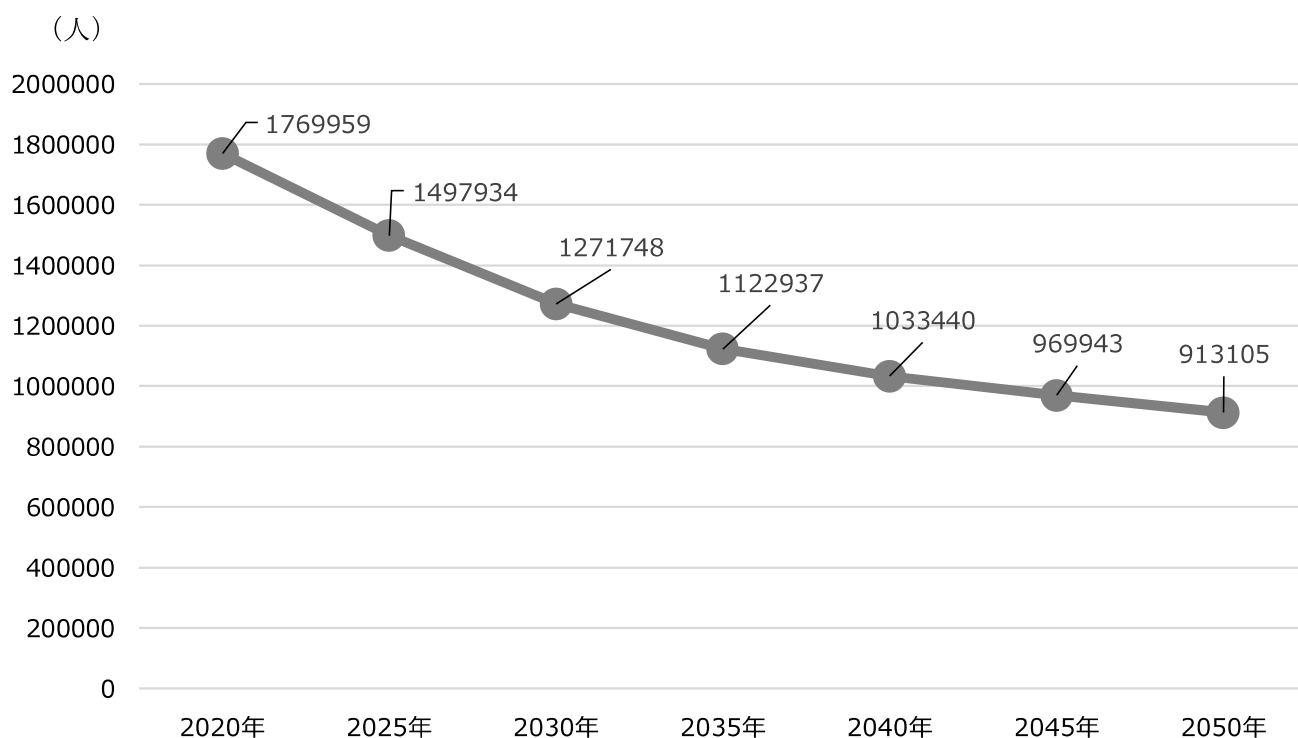
問題は次のページからです

1 つぎの資料Ⅰは、日本の農業就業人口の現状と予想推移である。資料Ⅱは、日本の農業就業人口の各年代の現状と予想推移である。以下の問に答えなさい。

問1 資料Ⅰより、2020年の農業就業人口に対する2050年の農業就業人口の割合を%で答えなさい。解答は%の小数第1位を四捨五入して、整数で答えなさい。

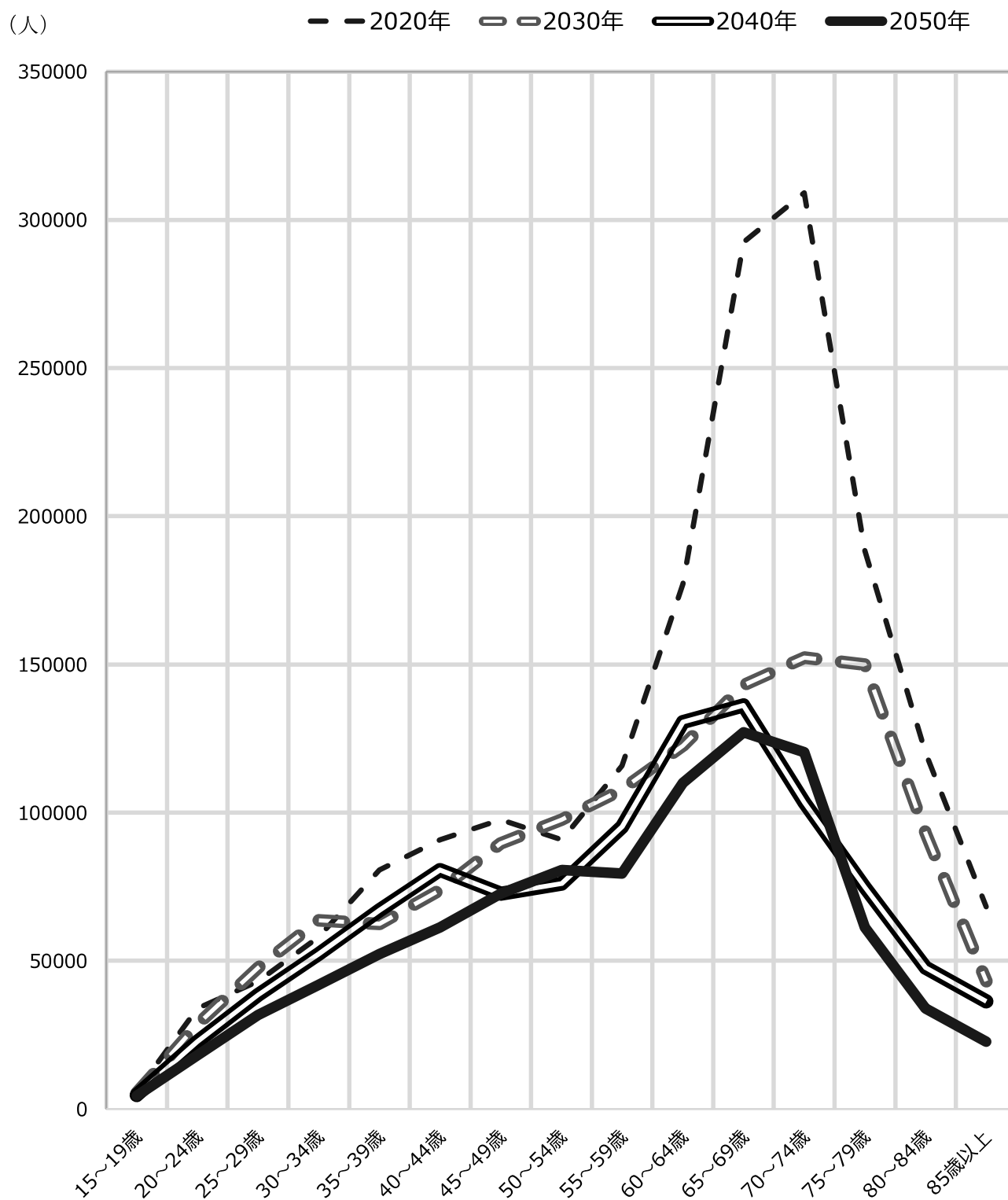
問2 資料Ⅰ、資料Ⅱを活用し、2020年と2050年を比較して、日本の農業就業人口の推移とその要因について、150字以上200字以内で述べなさい。なお、文字・記号・算用数字は、すべて1字につき1マス使用し、解答欄の1マス目から書き始め、段落分けはしないこと。

資料Ⅰ 日本の農業就業人口の現状と予想推移



国立研究開発法人 科学技術振興機構「未来カルテ」より作成

資料Ⅱ 日本の農業就業人口の各年代の現状と予想推移



国立研究開発法人 科学技術振興機構「未来カルテ」より作成

- 2 つぎの資料Ⅲは、農林水産分野のロボット市場の市場規模予測である。資料Ⅳは、食品ロス量の推移である。資料Ⅴは、農産物の輸出額の推移である。以下の問に答えなさい。
 (*印の付いている語句には、問のあとに、〔注〕がある。)

問 ある高校の授業で、図Ⅰの農業現場と農業政策の*デジタル・トランスフォーメーションをもとに日本の農業の未来について探究学習を行い、持続可能な農業をめざすために、どのように農業にかかわり、貢献することができるかということについて話し合いました。その結果、以下の3つの提案が出されました。3つの提案の中からあなたが同意する提案を1つ選び、また、資料Ⅲ～資料Ⅴの中から2つの資料を活用して、「持続可能な農業の実現に向けた取組」について、あなたの考えを300字以上400字以内で述べなさい。なお、文字・記号・算用数字は、すべて1字につき1マス使用し、必要に応じて改行して段落分けしてもかまいません。書き始めや改行の際には1マスを空欄とすること。

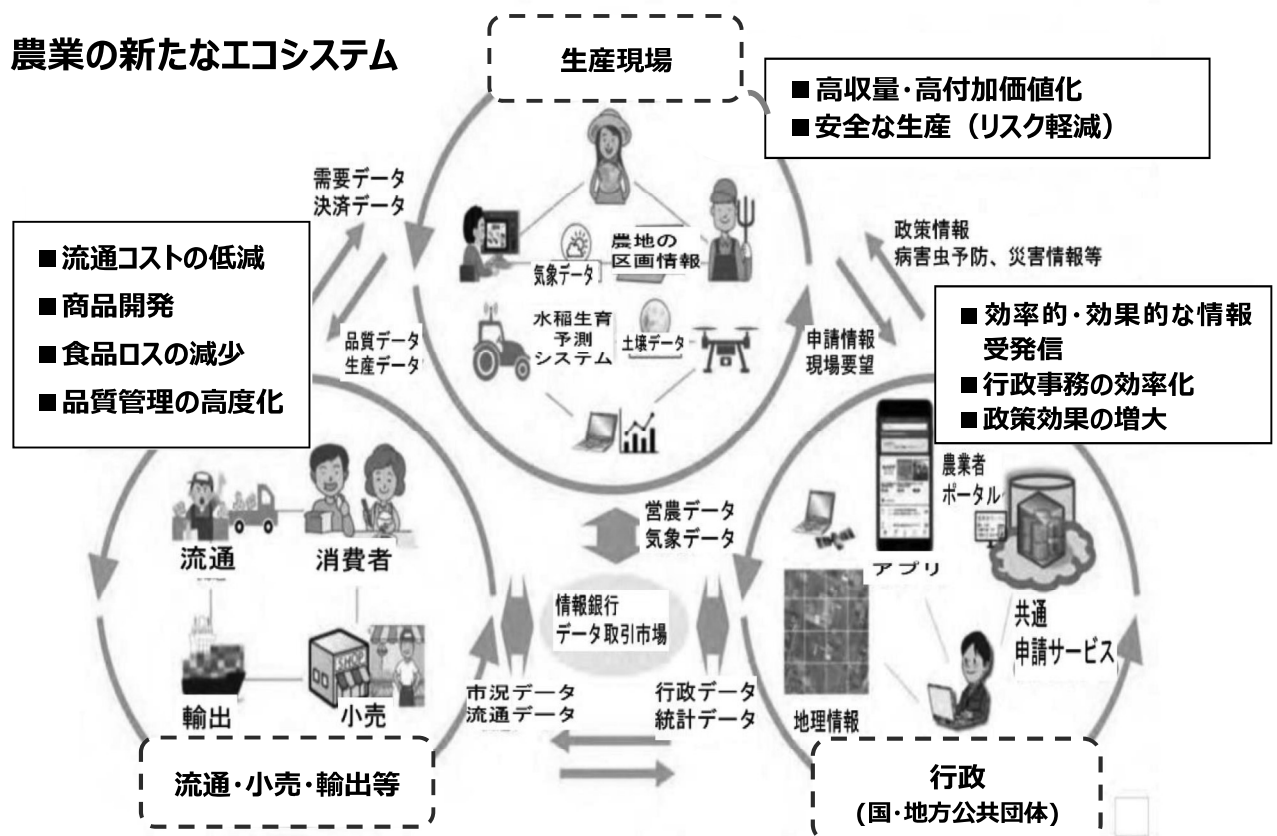
提案A 「生産現場の立場から、高収量・高付加価値化等によって、農業を支えていく。」

提案B 「流通・小売・輸出等の立場から、流通コストの低減等によって、農業を支えていく。」

提案C 「行政の立場から、効率的・効果的な情報受発信等によって、農業を支えていく。」

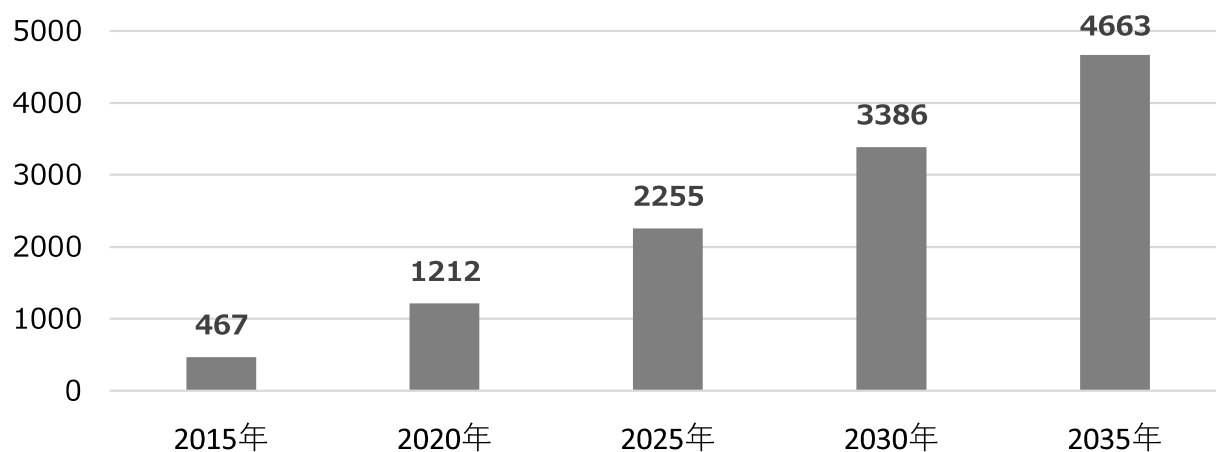
〔注〕 デジタル・トランスフォーメーション
 デジタル技術の活用による新たな商品・サービスの提供、新たなビジネスモデルの開発を通して、社会制度や組織文化なども変革していくような取組。

図Ⅰ 農業現場と農業政策のデジタル・トランスフォーメーション



資料Ⅲ 農林水産分野のロボット市場の市場規模予測

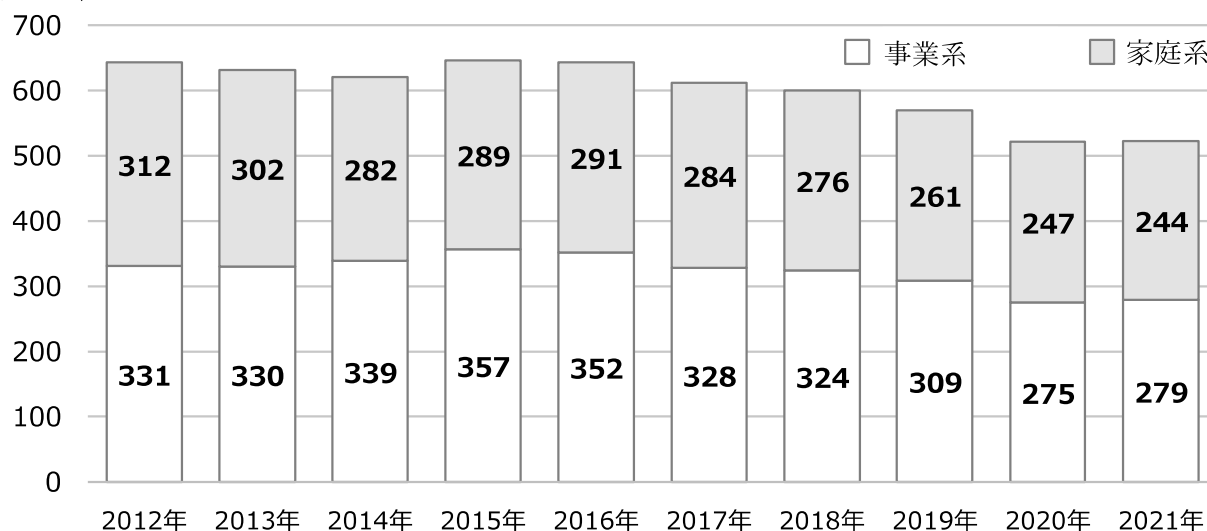
(億円)



国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構「2035年に向けたロボット産業の将来市場予測」より作成

資料Ⅳ 食品ロス量の推移

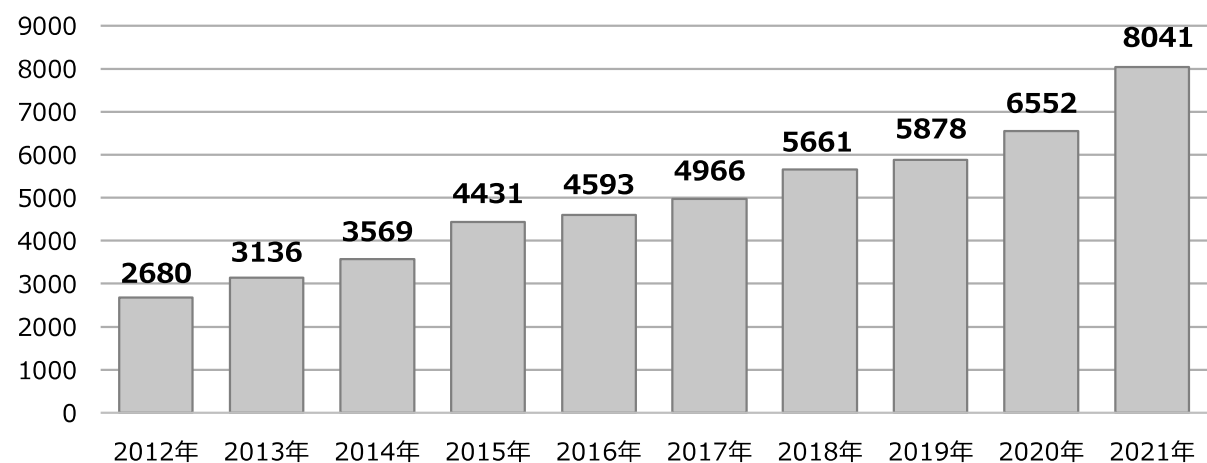
(万トン)



農林水産省「食品ロス量の推移」より作成

資料Ⅴ 農産物の輸出額の推移

(億円)



財務省「貿易統計」より作成